

令和4年度授業改善推進プラン（調査結果分析シート）

西東京市立谷戸第二小学校

●全国学力学習状況調査（小学校第6学年・中学校第3学年）

	課題が見られた問題の概要	正答率	調査結果を踏まえた成果	調査結果を踏まえた課題
国語	【伝え合いの様子の一部】を基に、【文章2】のよさを書く。	30.6	話し言葉と書き言葉との違いを理解することができている。必要なことを質問し、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいこと、の中心を捉えることができている。	互いの立場や意図を明確にしながら計画的に話し合い、自分の考えをまとめることに課題がある。 文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けることに課題がある。
	「ごみ拾い」か「花植え」かのどちらかを選んで、 <input type="checkbox"/> でどのように話すかを書く	42.6		
	【話し合いの様子の一部】で、中村さんが前田さんに質問し、知りたかったことの説明として適切なものを選択する	81.5		
	【話し合いの様子の一部】における谷原さんの発言の理由として適切なものを選択する。	85.2		
算数・数学	果汁が30%含まれている飲み物に果汁が180ml入っているときの、飲み物の量の求め方と答えを書く	35.8	東京都平均から10%以上下がっている領域がほとんどだが、短答式の問題形式では、比較的正答率が高い。学習指導要領の領域では、【数と計算】が最も正答率が高かった。思考・判断・表現よりも、知識・技能の正答率が高い。	図形領域において、都平均よりも10%近く下がっており、3学期に復習する。また、課題が見られた問題では、記述式が多い。単位の書き忘れ等も含め、日常の授業で、考え、立式、答えを丁寧に表現できるように指導する。
	1年生の希望をよいかたえるためのポイント数の求め方と答えを書く	58.7		
	示されたプログラムについて、正三角形をかくことができる正しいプログラムに書き直す	43.1		
	示されたプログラムでかくことができる図形を選ぶ	48.6		
理科	資料を基に、育ち方と主な食べ物の特徴から表のどこに当てはまるのかを選ぶ	79.8	・観察で収集した情報と追加された情報を基に、問題に対するまとめを検討、改善し、その内容を記述できている。 ・必要な観察の視点を基に、問題を解決し、自分の考えをもつことができている。	・メスシリンダーなど学習で活用する器具の使い方を理解させる。 ・実験で得た結果を、問題の視点で分析して、解釈し、自分の考えをもち、その内容を記述できるようにする。
	見いだされた問題を基に、観察の記録が誰のものであるかを選ぶ	89.9		
	一定量の液体の体積を適切にはかり取る器具の名称を書く	40.4		
	問題に対するまとめから、その根拠を実験の結果を基にして書く	27.5		